

～トランプ政権下の不確実性を読み解き、日本企業はいかに備えるか～

1名分料金で
2人目無料

米国医療政策・薬価制度の 最新動向と今後の市場戦略【LIVE配信】 【アーカイブ配信】

◆日時：【LIVE受講】2026年9月15日(火)13:00～15:30
【アーカイブ受講】2026年9月16日(水)～10月2日(金)

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260971>

◆形式：ZoomによるWEB配信

◆聴講料：1名につき44,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**37,400円(税込)**
- ・2名以上同時でお申し込みされた場合、1名につき**22,000円(税込)**
- ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

インダストリアルドライブ合同会社(Industrial Drive LLC) CEO 増井 慶太 氏

ご所属：ASAGI Labs Ventures合同会社 マネージングパートナー 共同代表、BAIOX株式会社 取締役 Co-CEO

ご略歴：東京大学教養学部卒業。Monitor Group、Bayer Healthcare、Arthur D. Littleを経て、Monitor Deloitte(デロイト トーマツ コンサルティング)にてライフサイエンス・ヘルスケア領域のPartner/執行役員を務める。約20年にわたり、製薬・医療機器・ヘルスケアICT・化学・食品など幅広い業種を対象に、グローバル成長戦略、新規事業開発、M&A・アライアンス、市場アクセス戦略、デジタルトランスフォーメーション(DX)等のコンサルティングに従事。2025年に独立し、現在はヘルスケア/ライフサイエンス領域で複数社の経営に携わる。

ご専門領域：ヘルスケア/ライフサイエンス産業の経営戦略全般、グローバル市場アクセス戦略、新規事業開発・カンパニークリエーション、M&A・ライセンシング・アライアンス、デジタルヘルス・DX

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

米国の医療政策・薬価制度は、IRA(インフレ抑制法)による薬価交渉やMFN(最恵国待遇)をめぐる議論、PBM改革など、かつてないスピードで変化しています。とりわけ第二次トランプ政権の発足以降、政策の方向性は不確実性を増しており、米国市場に関わる日本企業にとって、足元の動向を正確に把握し、今後のシナリオを描いたうえで実務対応を準備することが急務となっています。本講演では、米国の医療制度・薬価制度の全体像と市場構造を基礎から整理したうえで、IRA・MFNを中心とする最新の政策動向と、トランプ政権下で想定されるシナリオを解説します。そのうえで、政策変動が製薬・医療機器企業の事業戦略に与える影響を多面的に分析し、日本企業が取るべき市場アクセス戦略と実務対応の指針を提示します。制度の「正しい理解」から日本企業の「実務対応」への落とし込みを到達目標とし、受講者が明日から着手できる実践的な視点をお持ち帰りいただける構成といたします。

第1章 イントロダクション ～なぜ今、米国医療政策を読み解くのか

- 1-1 本講演のねらいと到達目標(制度理解から日本企業の実務対応へ)
- 1-2 第二次トランプ政権下で高まる政策不確実性 ～全体像
- 1-3 本講演で受講者にお持ち帰りの視点

第2章 米国医療制度の全体像と市場構造

- 2-1 米国医療保険制度の基本構造(民間保険・メディケア・メディケイド)
- 2-2 医薬品のバリューチェーンと資金の流れ
(製薬企業・卸・PBM・ペイヤー・薬局)
- 2-3 日本市場との構造的な違い(公的皆保険制度との対比)

第3章 米国薬価制度の基礎と価格形成メカニズム

- 3-1 リスト価格とネット価格、リベート構造、患者自己負担
- 3-2 PBM(Pharmacy Benefit Manager)の役割
～フォーミュラリー、リベート交渉、ゲートキーパー機能
- 3-3 近年の薬価トレンド ～価格透明化とPBM改革をめぐる議論

第4章 薬価をめぐる最新政策動向 ～IRA・MFNとトランプ政権の医薬政策

- 4-1 IRA(インフレ抑制法)による薬価交渉制度 ～対象品目、交渉プロセス、足元の結果
- 4-2 MFN(最恵国待遇)薬価政策 ～概念、これまでの経緯、現在の議論の方向性
- 4-3 第二次トランプ政権の医薬政策 ～大統領令、関税・通商政策、規制当局の動き
- 4-4 政策の不確実性と今後想定されるシナリオ

第5章 政策変動が事業戦略に与える影響

- 5-1 サプライチェーン・製造戦略への影響(米国内製造、関税・通商リスク)
- 5-2 パイプライン/ポートフォリオ戦略への含意(モダリティ別の影響、上市タイミング)
- 5-3 米国事業の収益構造へのインパクト

第6章 日本企業が取るべき市場アクセス戦略と実務対応【本講演の重点】

- 6-1 市場アクセス戦略の基本フレーム(エビデンス・価格・ペイヤー対応の3軸)
- 6-2 日本企業が直面しやすい論点と落とし穴
- 6-3 実務対応の考え方(社内体制、パートナーリング、政策モニタリングの仕組み)
- 6-4 不確実性下での意思決定 ～シナリオプランニングの活用
- 6-5 まとめ ～受講者が明日から着手できるアクション

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
 - 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
 - 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『米国医療・薬価制度』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒LIVE アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

お名前	所属	E-Mail
①		
②		

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送